

【お知らせ】

救急救命士のアナフィラキシーに関する病態等 の観察研究の終了について

下記のとおり令和5年8月1日から救急救命士のアナフィラキシーに関する病態等の観察研究を実施しておりましたが、
有用な収集データが規定数に達しましたので
10月31日をもって終了させていただきます。
ご協力ありがとうございました。

実施期間：令和5年8月1日～令和5年11月30日

**救命率向上を目的とした
救急搬送時の研究用データ収集に
ご協力ください。**

当地域の消防機関では、救急隊により以下の研究データ収集を行っております。

研究内容

- > アナフィラキシーが疑われる傷病者を医療機関へ救急搬送する際に、症状や意識状態・血圧などのデータを研究目的で収集
- > 医療機関での治療や経過についても調査
- > 救急救命士のアナフィラキシーの判断基準を検証

 本研究で収集するデータは、救急隊員や搬送員が収集するデータであり、個人が特定されることはありません。また、救急隊員や搬送員に関する個人情報も収集されません。本調査は、救急隊員や搬送員の安全と健康を確保するための調査であり、本調査による不利益などは一切ありません。



※データ収集をお断りされる場合や、ご質問などは下記まで御連絡ください。
佐倉市八街市酒々井町消防組合 救急課 (TEL:043-481-1248)

本研究は、厚生労働科学研究費補助金地域医療基盤開発推進研究事業「救急救命士が行う業務の質の向上に関する研究」(研究代表者：専攻大学医学部救急医学講座 坂本智也)の一環として、厚生労働省や消防庁からの助成を受けて実施されます。
<https://kyumale-training.jp/>

